

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

令和2年1月14日現在

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
1	秘書広報課	シティプロモーションの推進	若者定住化や交流人口の拡大を図るため、市のシンボルである手賀沼の豊かな自然環境や充実した子育て支援策など、市の多彩な魅力を効果的に市内外に発信し、市の知名度やイメージアップに向けたシティプロモーションを推進する。令和2年度は、引き続き、テレビやラジオなどを活用した情報発信を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション報償費 ・普通旅費 ・研修旅費 ・消耗品費 ・印刷製本費(ABIROAD) ・広告料(シティリビング、KITTE) ・手数料 ・情報発信委託(地上波テレビPR、FM・AMラジオCM放送、ブックカバー・しおり、FM全国生放送、CM修正、JCOM生放送) ・備品購入費(カメラレンズほか) 	19,424千円	19,424千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 地方創生推進交付金を活用して実施	16,709千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 一部、地方創生推進交付金の交付決定後に実施	16,709千円
2	秘書広報課	市制施行50周年記念事業	令和2年度に市制施行50周年を迎えるため、記念式典と記念事業をはじめ、我孫子市民の歌のマスター音源制作など、さまざまな事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・市制施行50周年記念報償費 ・消耗品費(賞状用筒・袋等) ・印刷製本費(賞状、式次第など) ・通信運搬費(招待状郵送料・返信用はがきほか) ・筆耕翻訳料 ・記念式典運営委託 ・市制50周年記念事業委託(あびこ市民の歌マスター音源制作、記念モニュメント制作ほか) ・施設使用料(けやきプラザほか) ・著作権使用料 ・JBF事業費負担金(市制施行50周年・JBF20周年記念事業分含む) 	8,645千円	8,645千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	7,290千円	A 同左	7,290千円
3	秘書広報課	東京2020オリンピック・パラリンピック・聖火リレー推進事業	令和2年度に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック及び聖火リレーの機運を醸成するための取り組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ◇聖火リレー <ul style="list-style-type: none"> ・医師・看護師報償費 ・消耗品費(沿道盛り上げグッズ、救護所用備品ほか) ・印刷製本費(チラシ) ・市独自イベント会場設営等委託 ・聖火リレー記録映像撮影委託 ・自動車リース料 ・聖火リレー通過記念銘板の設置工事 ◇オリンピック・パラリンピック <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 ・参加者旅行保険料 ・バス借上げ(大型バス15台) ・有料道路使用料(柏IC～湾岸習志野) ・駐車場使用料 	8,280千円	8,280千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	6,814千円	A 同左	6,814千円
4	情報政策課	電算システムの運用	電算システムに係るサービス水準の向上及び安定稼働を図る。令和2年度は、次期基幹システムの調達を行った後、プロジェクト管理の支援をコンサルに委託するほか、マイナンバー普及事業に伴う端末機の導入、RPAの本格導入に向けた試験的運用を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ◇次期基幹システム導入 <ul style="list-style-type: none"> ・次期基幹システム外部委員報償費 ・次期基幹システム調達支援業務委託 ■債務負担設定 <ul style="list-style-type: none"> ・次期基幹システム委託(設定期間)R2～8(設定総額)1,600,000千円 ・グループウェア使用料(設定期間)R2～8(設定総額)26,780千円 ・庁内インフラセキュリティ委託(設定期間)R2～13(設定総額)1,859,227千円 ◇マイナンバー普及事業 <ul style="list-style-type: none"> ・統合端末2台、タッチパネル1台保守委託 ・統合端末2台、タッチパネル1台賃借料 ◇RPA導入事業 <ul style="list-style-type: none"> ・RPA訪問サポート委託 ・RPAトライアル用ライセンス使用料 	24,645千円	24,645千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 次期基幹システム外部委員報償費、統合端末・タッチパネル賃借料、RPA導入委託のみ採択 採択事業についても、内容精査	1,316千円	A 同左	1,316千円
5	施設管理課	庁舎維持管理	庁舎を安全かつ快適に使用できるよう環境整備を行う。令和2年度は、老朽化が進んでいる庁舎等の屋上防水仕上塗装修繕や非常用発電機バッテリー修繕などを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語通訳サービス利用料 ・議会棟議事堂空調設備等更新工事に伴う設計業務委託 ・議会棟第一委員会室空調設備等更新工事 ・議会棟脳神経センター屋根及び壁等修繕 ・非常用発電機バッテリー修繕 ・本庁舎及び議会棟屋上防水仕上塗装修繕 ・本庁舎冷却塔等更新工事に伴う設計業務委託 	24,207千円	24,207千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 非常用発電機バッテリー修繕、本庁舎冷却塔等更新工事に伴う設計業務委託のみ採択 公共施設設備基金を活用	2,904千円	A 同左	2,904千円
6	企画課	平和事業の実施	原爆や戦争の記憶を次の世代に伝え、より多くの市民が平和の尊さについて考える機会となるよう事業を実施する。令和2年度は、戦後75年を迎えるため、市民会議を拡大するとともに、灯ろう流し等記念事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・講師報償費 ・委員報償費(戦後75年拡大分) ◇灯ろう流し <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品(キット、回収用ロープ) ・ボート借上料 ◇平和への祈り(冊子) <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 ・写真使用料 	675千円	675千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 国際・平和交流推進基金を活用して実施	675千円	A 同左	675千円
7	企画課	常磐線の利便性向上	我孫子市が構成団体となっている成田線沿線活性化推進協議会や千葉県JR複線化等促進期成同盟において、常磐線の利便性向上に向けた取り組みを進める。令和2年度は、市制施行50周年事業として、我孫子駅の発車メロディに「あびこ市民の歌」「河童音頭」が採用されるよう取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・発車メロディ制作委託 ・音楽著作権料 ・発車メロディ変更負担金 	1,370千円	1,370千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	1,370千円	A 同左	1,270千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
8	企画課	総合計画の策定と進行管理	市民アンケート、人口推計、財政シミュレーションを実施し、総合計画審議会等踏まえ、令和4年度を開始年度とする総合計画の策定作業を、引き続き行う。また、国土強靱化計画を並行して策定し、総合計画との整合性を図る。さらに、第10期実施計画を策定する。	◇第四次総合計画の策定 ・総合計画審議会委員報酬 ・総合計画審議会お茶代 ・筆耕翻訳料(会議録作成) ・消耗品費 ・総合計画策定支援業務委託【継続費2年目】 ◇実施計画の進行管理 ・印刷製本費(第10期実施計画)	3,614千円	3,614千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	3,614千円	A 同左	3,614千円
9	企画課	行政評価の推進	事務事業について、達成目標や成果を明確にし、組織目標と個人目標と連動させ、その評価結果を予算編成や人員配置、組織編成、事務事業の改善、人事考課などに活用することにより、行政経営の効果的かつ効率的な推進を図る。令和2年度は、令和4年1月に導入する新財務会計システムに合わせた行政評価システムの導入に向けて、事業者選定を行う。	・新財務会計システム(行政評価含む)の導入に向けた検討 ※予算は、財政課で計上	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、行政評価のシステム導入については検討	0千円	A 同左	0千円
10	財政課	財政事務	効率的な財政運営を図るため、所管部課と連携しながらスムーズな事務処理を行う。令和2年度は、令和4年1月に導入する新財務会計システムに向けて、事業者選定を行う。	・新財務会計システム(行政評価含む)の導入に向けた検討 ■債務負担設定 ・事業者選定、システムリース料(設定期間)R2~9 (設定総額)150,266千円	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、行政評価のシステム導入については検討	0千円	A 同左	0千円
11	市民活動支援課	市民活動ステーションの管理	指定管理者による市民活動ステーションの管理運営及び市民公益活動支援を行う。令和2年度は、丁合機1台を更新する。	・備品購入費(丁合機1台)	616千円	616千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	616千円	A 同左	616千円
12	市民活動支援課	市民プラザの施設運営	市民の文化拠点及び交流拠点施設として、指定管理者による我孫子市民プラザの運営を行う。令和2年度は、老朽化した会議室と市民サロン系統の空調設備の更新工事を行う。	・空調設備更新工事	32,605千円	32,605千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	32,605千円	A 同左	32,605千円
13	市民活動支援課	市民・近隣センター等施設維持管理	市民センター、近隣センターの利用者が、安全・安心、快適に利用できるよう施設の維持管理を行う。令和2年度は、老朽化対策として、布佐南近隣センター及び天王台北近隣センターの外壁及び屋根の改修工事設計、天王台北近隣センターの受変電設備更新のための工事設計、根戸近隣センターの外壁及び屋根の改修工事を行う。また、災害時、優先的に自主避難所として開設する我孫子北近隣センター並木本館及び新木近隣センターに無料Wifiを整備する。	◇老朽化への対応 ・天王台北近隣C外部改修工事設計業務委託 ・布佐南近隣C外部改修工事設計業務委託 ・根戸近隣C施設整備工事監理業務委託 ・天王台北近隣C受変電設備等更新工事設計業務委託 ・根戸近隣C外部改修工事 ◇災害時への対応 ・Wifi用配線工事 ・閲覧制限設定手数料 ・備品購入費(ルーター、スタンド)	68,185千円	68,185千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 公共施設整備基金を活用して実施	68,185千円	A 同左	68,185千円
14	市民活動支援課	自治会集会所整備等補助金の交付	自治会集会所整備事業等補助金交付要綱に基づき、自治会から事前協議のあった新築事業、修繕事業、借地・借家事業、整備事業に対し補助金を交付する。令和2年度は、要望のあった集会所3か所のうち老朽化が著しい布佐南自治会集会所の修繕に対して補助金を交付する。	・集会所整備事業等補助金(浅間前自治会、布佐南自治会、湖北台二丁目自治会)	3,820千円	3,820千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 布佐南自治会館のみ採択	650千円	A 同左	650千円
15	市民活動支援課	市民公益活動支援指針の進行管理	平成27年に改定した「我孫子市市民公益活動支援指針」について、中央学院大学、あびこ市民活動ネットワーク、あびこ市民活動ステーション指定管理者、社会福祉協議会など、多様な主体と連携して進める。令和2年度は、指針の見直しを行う。	・市民公益活動支援指針の見直し	0千円	0千円	A 事業の必要性は高い職員で対応	A 同左	0千円	A 同左	0千円
16	市民安全課	災害予防・初動対策事業	災害を未然に防ぐための体制を整える。また、災害発生時の初動体制を強化を図る。令和2年度は、ハザードマップを更新を行う。	・あびこハザードマップ修正業務委託	10,637千円	10,637千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 災害対策基金を活用して実施	10,637千円	A 同左	10,637千円
17	市民安全課	防災情報伝達システムの管理運用	災害時の効率的情報伝達手段として、防災行政無線設備の維持管理並びに運用の充実に努める。令和2年度は、防災行政無線システムの更新と防災行政無線の子局移設を行う。	・防災行政無線子局移設工事 ・防災業際無線再送信子局整備工事 ・防災行政無線システム更新業務委託 ・防災行政無線親局インバーター設置工事 ・防災行政無線多メディア斉配信システム導入委託	49,519千円	49,519千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 防災行政無線子局移設工事及び行政防災無線システム更新業務委託のみ採択	16,495千円	A 同左	16,495千円
18	市民安全課	防災用施設及び非常用備蓄品整備事業	災害時における市民の避難生活の安全・安心を確保するため、防災備蓄倉庫や備蓄品の整備を進める。令和2年度は、第四小、高野山小、湖北台中学校に備蓄倉庫を設置する。また、湖北中学校に災害時の目印とするためのヘリサインを整備する。	・防災備蓄品購入費(小中学校備蓄倉庫3校分) ・ヘリサイン設置工事(市内中学校2か所)	2,911千円	2,911千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 防災備蓄品購入費及びヘリサイン整備1校分のみ採択	2,061千円	A 同左	2,061千円
19	市民課	総合窓口の運用業務	市民課窓口及び各行政サービスセンターに来られた方に円滑な手続きを行うことで、市民サービスの向上を図る。令和2年度は、提案型公共サービス民営化制度を活用し、ICTを活用した総合窓口支援業務を導入する。また、令和3年度から実施予定のコンビニエンスストアでの交付に向け、磁気カードを持っている市民に対し、令和3年12月に自動交付機によるサービスが終了する旨を通知する。	◇コンビニ交付導入に向けた取組 ・印刷製本費(ハガキ作成) ・通信運搬費(ハガキ通知) ◇ICTを活用した総合窓口支援業務 ・総合窓口業務等委託 ・支援システム保守委託	63,172千円	63,172千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い コンビニ交付導入に向けた取組のみ採択 広報やホームページ等を活用して実施すること	0千円	A 同左	0千円
20	市民課	住民基本台帳法に基づく管理業務	マイナンバー法に基づき、「行政の効率化」、「国民の利便性向上」、「公平・公正な社会の実現」を目指し、e-Tax等の電子証明書を利用した電子申請等、様々な行政サービスに利用できる個人番号カードの交付を行う。令和2年度は、「交付円滑化計画」に基づき、マイナンバー制度の普及・促進を図るため、人員体制を整える	◇マイナンバー普及・促進 ・パートタイム会計年度任用職員人件費(20人分)	26,488千円	26,488千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	17,583千円	A 事業の必要性は高い	17,583千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由		優先度(第2回、12月27日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第3回査定額)
21	社会福祉課	成年後見制度利用の支援	認知症や障害などによって判断能力が不十分な方の権利や財産を保護する「成年後見制度」を推進する。 令和2年度は、前年度に講習を受講した方を対象としたステップアップ講習を行う。	・市民後見推進事業業務委託	770千円	770千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	770千円	A	同左	770千円
22	社会福祉課	生活保護事業	生活保護受給者への適正な支援を行う。 令和2年度は、就労支援員を1名増員し、職業安定所との協定に基づく就労支援を強化する。	・パートタイム会計年度任用職員人件費	1,995千円	1,995千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 職員の配置は人事異動にて対応	0千円	A	同左	0千円
23	社会福祉課	DV相談	DV被害者の相談に応じるとともに、被害者の安全を図る。令和2年度は、社会福祉課内に配偶者暴力相談センターを設置する。	・パートタイム会計年度任用職員人件費	2,024千円	2,024千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	2,025千円	A	同左	2,025千円
24	社会福祉課	生活保護費給付事務	生活保護費の給付事務を的確に行う。 令和2年度は、健康状態不明者に対する病状把握と重症化予防のため、検診を促すなど健康管理支援を行うため、被保険者健康管理支援事業を行う。	・被保護者健康管理支援業務委託	2,680千円	2,680千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	1,298千円	A	同左	1,298千円
25	社会福祉課	自殺対策事業の進行管理	自殺対策のため、ゲートキーパーを養成する。 令和2年度は、養成講座を実施する。	・講師報償費	150千円	150千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 外部講師は2回のみ採択 その他は職員で対応	100千円	A	同左	100千円
26	高齢者支援課	地域ケア会議の開催【介護保険特別会計】	高齢者の自立支援を目的に、市主催による自立支援型地域会議を定期的開催する。	・委員報償費	4千円	4千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	4千円	A	同左	4千円
27	高齢者支援課	緊急通報システム	令和3年1月から、消防指令業務が10市で共同運用されることに伴い、現在、西消防署で対応している緊急通報システムでの運用が困難となるため、警備会社への委託業務に切り替える。	・通信運搬費 ・システム業務委託 ・システム センター設置工事	9,753千円	9,753千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 今後、事業手法について検討すること	9,065千円	A	同左	9,065千円
28	高齢者支援課	介護認定調査【介護保険特別会計】	要介護等の新規認定申請者及び区分変更申請者に対し、認定調査員が相談に応じ、適正な介護認定調査を行う。令和2年度は、認定調査を速やかに実施できるよう、新たに車両2台を購入する。	・燃料費 ・手数料 ・損害保険料 ・重量税 ・車両購入費(2台)	2,688千円	2,688千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	C	不採択	0千円	C	同左	0千円
29	高齢者支援課	介護保険事業計画の推進【介護保険特別会計】	介護保険事業計画に基づき、事業を進める。 令和2年度は、市民アンケートを実施するとともに、「第8期介護保険事業計画」を策定する。また、策定に向けて、市民会議を3回増やして実施する。	・委員報償費 ・通信運搬費 ・筆耕翻訳料 ・計画策定委託	5,134千円	5,134千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	3,589千円	A	同左	3,589千円
30	高齢者支援課	認知症地域支援推進事業【介護保険特別会計】	認知症の人を介護している家族の精神的負担を軽減するため、徘徊行動のある認知症高齢者の探索サポートを実施する。令和2年度は、認知症見守りシールを購入し、GPS利用者に配布する。	・消耗品費(ラベルシール) ・手数料(認知症見守りシール初期導入費)	15千円	15千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	15千円	A	同左	15千円
31	高齢者支援課	生活支援体制整備事業の推進【介護保険特別会計】	高齢化が進んでいる中、生活支援体制を確立する。 令和2年度は、5地区の第二層協議体に加え、新たに1地区の協議体を設置する。また、第二層協議体専任の生活支援コーディネーターを配置する。	・整備事業委託(新規第2層協議体設置分) ・整備事業委託(コーディネーター配置分)	766千円	766千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高いが、第二層協議体設置分のみ採択	20千円	A	同左	20千円
32	障害福祉支援課	障害者自立支援給付事業	障害者の自立支援給付費を適正に支払う。令和2年度は、法改正により複雑化している支給事務をより適正に行うため、新たに、支援システムを導入する。	・システム使用料	951千円	951千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	792千円	A	同左	792千円
33	障害者福祉センター	自立訓練(生活訓練)事業	障害者を訓練等を通して支援していく。令和2年度から、障害者が自らサービスを活用して主体的に生きていくための社会生活力を高めるため、自立訓練を実施する。	・パートタイム会計年度任用職員人件費 ・消耗品費	1,189千円	1,189千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	1,189千円	A	同左	1,189千円
34	あらかき園	支援職員の技術の向上	令和元年度、元利用者の保護者からいただいた寄附を活用し、障害者の摂食嚥下障害への新たな取り組みを行う。令和2年度は、専門家による講演会を開催するほか、事業所への普及活動を行うための自助具や食器を購入する。	・講師報償費 ・消耗品費	542千円	542千円	A	事業の必要性は高い	A	事業の必要性は高い 社会福祉事業基金を活用して実施	542千円	A	同左	542千円
35	あらかき園	あらかき園の維持管理	あらかき園の適正な運営を行うため、施設・設備の更新を適宜行う。令和2年度は、本館の屋根と外壁改修工事に向けた設計業務を行う。	・設計業務委託(本館屋根・外壁)	3,817千円	3,817千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	3,817千円	A	同左	3,817千円
36	国保年金課	被保険者証・受給者証の交付更新【国民健康保険事業特別会計】	令和2年3月から実施されるマイナンバーカードと保険証を用いたオンラインでの資格確認に対応するため、システム改修を行う。	・システム改修委託 ・システム運営負担金	64千円	64千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	47千円	A	同左	47千円
37	健康づくり支援課	妊婦歯科健康診査	妊婦を対象に、歯科健診を行う。令和2年度は、歯肉出血の状況、動揺度、簡易的な前歯唇面クリーニングを実施する。	・健診委託	60千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	0千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由		優先度(第2回、12月27日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第3回査定額)
38	健康づくり支援課	6024歯科健診	20歳以上を対象に、歯科健診を行う。令和2年度は、歯肉出血の状況、動揺度、簡易的な前歯唇面クリーニングを実施する。	・健診委託	356千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	0千円
39	健康づくり支援課	第二次救急医療整備事業	大規模災害時に対応するため、市内8か所の救護所に循環備蓄医薬品などを計画的に配置する。令和2年度は、2病院に配置する。	・医薬品材料費 ・備品購入費	1,148千円	1,148千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 1病院分のみ採択	557千円	A	事業の必要性は高い	1,148千円
40	健康づくり支援課	★ホールボディカウンタ測定及び甲状腺検査費用助成事業	原発事故の影響による内部被ばくの状況を把握するため、ホールボディカウンタ測定を受けた方に対して、その費用の一部を助成する。また、放射性ヨウ素の初期被ばくに対する市民の不安を軽減するため、甲状腺検査費用の一部を助成する。	・助成金	16千円	16千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	16千円	A	同左	16千円
41	健康づくり支援課	特定不妊治療費の助成	不妊に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、令和2年度は新たに男性を対象に加え、特定不妊治療費を助成する。	・助成金	50千円	50千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	50千円	A	同左	50千円
42	健康づくり支援課	小児等任意予防接種費用助成事業	千葉県風しん抗体検査を実施した妊娠を希望する女性等のうち、抗体価が低いとされた者に対し、風しん予防接種実施者への費用の一部を助成する。	・助成金(風しん)	15千円	15千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	15千円	A	同左	15千円
43	保育課	幼稚園における子育て支援事業の実施	私立幼稚園等に在籍する園児の保護者の負担を軽減するため、各種補助金を交付する。 令和2年度は、新たに幼稚園型認定こども園となる湖北白ばら幼稚園において、低所得で生計が困難である保護者の子どもが教育認定を受けた場合において、日用品や行事参加費などの費用の一部に対し補助金を交付する。	・給付費(湖北白ばら幼稚園)	30千円	30千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	30千円	A	同左	30千円
44	保育課	私立幼稚園の運営支援	私立幼稚園の運営支援として、各種補助金を交付する。 令和2年度は、新たに幼稚園型認定こども園となる湖北白ばら幼稚園に、施設型給付費等を支給する。	◇湖北白ばら幼稚園の認定こども園移行 ・私立幼稚園等補助金 ・施設型給付費(教育) ・施設型給付費(保育) ・特定教育保育施設等保育事業者補助金	121,398千円	121,398千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	121,398千円	A	同左	121,398千円
45	保育課	★保育園・幼稚園の放射能対策	私立保育園で提供している給食食材の放射性物質の検査を実施する。	・消耗品費	36千円	36千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	36千円	A	同左	36千円
46	保育課	私立保育園等施設整備への補助	私立保育園等が行う施設整備に対し、補助金を交付する。 令和2年度は、双葉保育園の園舎改築工事に対し、補助金を交付する。なお、若草幼稚園については、新園舎整備の進捗状況を踏まえ、対応する。	◇双葉保育園 園舎改築 ・施設整備交付金(国負担額) ・施設整備交付金(市負担金) ◇若草幼稚園 新園舎整備 ・施設整備交付金 ※額未定	168,117千円	168,117千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	168,117千円	A	同左	168,117千円
47	保育課	湖北台保育園の再整備	老朽化が進む湖北台保育園園舎及びわくわく広場の建物を当広場の敷地内に園舎と広場の複合施設として整備する。 令和2年度は、園舎建替えに伴う設計業務を行う。	・工事設計業務委託	19,231千円	19,231千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	19,231千円	A	同左	19,231千円
48	子ども支援課	子ども医療費助成事業	0歳から中学3年生までの子どもに対して、入院・通院にかかった保険診療分の医療費を入院1日、通院1回200円(一部無料)の自己負担として助成する。 令和2年8月から、0歳から中学3年生までの子どもについて、入院1日、通院1回300円又は無料に変更し、高校生等18歳の年度末までの子どもに対して、所得制限を設け、入院・通院にかかった保険診療分の医療費を入院1日、通院1回500円の自己負担を差し引いて還付する。	◇子ども医療費助成(0歳から中学3年生) ・子ども医療費助成費 ・国保・支払い基金手数料 ・受給券印字・封入封緘委託 ・印刷製本費 ・システム使用料 ・システム保守管理委託 ◇子ども医療費助成(高校生) ・高校生等医療費助成費 ・システム改修委託 ・システムライセンス購入 ・パートタイム会計年度任用職員人件費	403,226千円	403,226千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	401,287千円	A	同左	401,287千円
49	子ども支援課	学童保育室の整備	老朽化している学童保育室の施設修繕や改修、設備更新を行う。 令和2年度は、新木小学学童保育室の屋根・外壁補修工事と一小学学童保育室の空調設備の更新を行う。	◇新木小学学童保育室 ・屋根補修工事 ・外壁補修工事 ◇一小学学童保育室 ・空調設備更新工事	9,649千円	9,649千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 一小学学童のみ採択	2,981千円	A	同左	2,981千円
50	子ども支援課	我孫子市結婚相談事業への支援	我孫子市社会福祉協議会と連携し、「結婚相談所」の運営を推進する。	・婚活支援事業補助金 ・消耗品費	2,211千円	2,211千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 今後、事業手法について検討すること	2,211千円	A	同左	2,211千円
51	こども発達センター	児童発達支援事業所「ひまわり園」による発達支援	給食の献立を効率的に作成するため、現在、保育園で使用しているシステムを導入する。	・給食管理栄養計算システム保守点検委託	60千円	60千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 栄養士の配置については、斤内調整すること	60千円	A	同左	60千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
52	クリーンセンター	★剪定枝木等のチップ化事業(放射能対策)	公共施設や一般家庭などから出される剪定枝木等をチップ化して、利活用を図っていたが、放射性物質に汚染されたことから、ストックヤードに一時保管するとともに、委託して最終処分を行う。	・剪定枝木・雑草等収集運搬及び破碎業務委託(東電) ・枝木チップ運搬処分業務委託(東電) ・ストックヤード用水管養生委託(東電) ・環境協力金(東電) ・搬出重機リース料(東電)	285,841千円	285,841千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	285,841千円	A 同左	285,841千円
53	クリーンセンター	資源回収・処理・売り払い業務	家庭から出る資源の回収、処理、売却を行う。 令和2年度は、自治会への奨励金を管理するシステムの改修を行うほか、新廃棄物処理施設建設に伴い資源置場を移設するための対策を図る。	◇奨励金システム改修 ・システム改修委託 ・システム保守委託 ・システムデータベースソフト購入費 ◇新廃棄物処理施設建設に伴う対応 ・生ごみ資源化施設機材及び残渣撤去委託 ・フォークリフト賃借料 ・フォークリフト用燃料費(軽油) ・ガラスびん運搬処理資源化業務委託	17,792千円	17,792千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 生ごみ資源化施設機材及び残渣撤去委託、フォークリフト賃借料、フォークリフト用燃料費及びガラスびん運搬処理資源化業務委託のみ採択	17,147千円	A 同左	17,147千円
54	クリーンセンター	★焼却灰処理事業(放射能対策)	焼却灰を飛灰と主灰に中間処理し、リサイクルするとともに、埋め立て処分を行う。	・消耗品費(キレート剤)	19,800千円	19,800千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	19,800千円	A 同左	19,800千円
55	クリーンセンター	新クリーンセンターの整備事業	既存の廃棄物処理施設の老朽化により、令和5年度からの運営開始に向けて、新たに廃棄物処理施設を建設する。 令和2年度は、建設予定地の既存建屋等の撤去、支障物等の移設、土壌汚染対策工事を行った後、新廃棄物処理施設の建設に着手する。また、建設に伴い、環境影響調査事後評価を実施するほか、適正に設計・建設が進められているかを確認するためのモニタリング業務を行う。	・新クリーンセンター整備工事 ■継続費 (設定期間)R元~4 (設定総額)11,660,000千円 ・設計・建設モニタリング業務委託 ■継続費 (設定期間)R元~4 (設定総額)97,834千円 ・土壌汚染対策工事 ・土壌汚染対策工事監理業務委託 ・土壌汚染対策工事区内建屋等撤去工事 ■債務負担 (設定期間)R元~R2 (設定金額)65,979千円 ・環境影響評価事後調査業務委託 ・支障物移設工事 ・電話線移設工事 ・新廃棄物処理施設運営・維持管理 ■債務負担行為 (設定期間)R5~24 (設定総額)11,237,695千円	236,113千円	236,113千円	* 協議中のため、未確定	A 事業の必要性は高い 清掃工場建設基金を活用して実施	838,391千円	A 同左	838,391千円
56	クリーンセンター	施設の運転維持管理事業	焼却施設、粗大ごみ処理施設、終末処理施設の維持管理を行う。 令和2年度は、老朽化している久寺家処理場内にある木造建屋の解体工事を行う。	・久寺家処理場内木造建屋解体工事	2,277千円	2,277千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	B 事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	0千円	B 同左	0千円
57	クリーンセンター	可燃・粗大ごみ収集事業	ごみ集積所の可燃ごみと、申し込みのあった粗大ごみの回収を行う。また、学校等公共施設の可燃ごみの回収を行う。 令和2年度からは、これまで資源として回収していた、学校や保育園等の給食残渣を、可燃ごみとして回収する。	・公共施設給食残渣収集業務委託	3,015千円	3,015千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	3,015千円	A 同左	3,015千円
58	クリーンセンター	★震災廃棄物の放射線測定事業	焼却灰の放射線を高濃度にすると考えられる枝木や刈草等の放射線量を把握し、焼却量を調整することで、基準値を下回る焼却灰として処理する。	・震災廃棄物放射線量測定分析業務委託	1,122千円	1,122千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	1,122千円	A 同左	1,122千円
59	手賀沼課	ジャパンバードフェスティバルの開催	ジャパンバードフェスティバルを開催し、我孫子の魅力発信にも寄与する事業となるよう取り組む。令和2年度は、20周年を迎えるJBFを記念して、さまざまな取り組みを展開する。さらに、市制施行50周年とのタイアップについても検討を行う。	・JBF事業費負担金(市制施行50周年・JBF20周年記念事業分含む)	3,700千円	3,700千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 市制施行50周年記念事業分は、秘書広報課に計上、通常分は経常費に移行	0千円	A 同左	0千円
60	手賀沼課	あびこエコプロジェクトの推進	地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するため、省エネルギーの取り組みを推進する。令和2年度は、令和3年度から5年間を計画期間とする「あびこエコプロジェクト5」を策定する。	・「あびこエコプロジェクト5」策定業務委託	3,640千円	3,640千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 職員で対応	0千円	A 同左	0千円
61	手賀沼課	公害苦情相談	市民からの公害苦情相談に応じ、原因・発生源の調査、公害発生源者への防止措置の指導・助言等を行う。 令和2年度は、騒音・振動等測定器を購入する。	・備品購入費	1,250千円	1,250千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	B 事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	0千円	B 同左	0千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
62	手賀沼課	★福島第一原発事故に伴う放射能汚染問題への対応	市民の不安を解消するため、大気中の放射線量などの測定データなどの公表や放射能全般に関する相談への対応など、総合的な放射能対策を進める。また、市民等が持ち込む食品等の放射性物質検査を行う。	・普通旅費 ・消耗品費 ・燃料費 ・測定器点検委託 ・放射線量低減対策委託 ・点検手数料 ・修繕料	920千円	920千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	920千円	A 同左	920千円
63	農政課	植物防疫業務	令和2年度から、カメムシによる水稲への被害を抑制するため、無人航空機による防除を実施する農業者に対し、費用の一部を補助する。	・無人航空機防除事業補助金	7,938千円	7,938千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	7,938千円	A 同左	7,938千円
64	農政課	農業用排水施設維持管理	国営総合農地防災事業に基づき、農業用排水施設としての排水機場及び幹線排水路を適正に維持管理する。令和2年度は対象となる農業者の同意徴収を行うため、説明会の案内や同意書を送付する。	・印刷製本費 ・通信運搬費	87千円	87千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	87千円	A 同左	87千円
65	農政課	手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援	「手賀沼沿い農地活用計画」に位置付けられた地区の農地の活用及び農地条件の改良について支援する。令和2年度は農地の排水機能を維持するため、配水管の補修工事を行う。	・手賀沼沿い農地排水維持補修工事	1,178千円	1,178千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	300千円	A 同左	300千円
66	農政課	★農業にかかる放射能対策事業	福島第一原子力発電所事故による放射能の影響を確認するため、我孫子市産農産物の放射性物質検査を行い、食の安全確保を行う。	・消耗品費 ・分析器保守点検委託 ・パートタイム会計年度任用職員(技能労務職)人件費	1,299千円	1,299千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	1,464千円	A 同左	1,464千円
67	農政課	農業用ハウス強靱化緊急対策事業	令和2年度から、台風や大雪に備えた農業用ハウス等を補強するための経費に対して補助金を交付する。	・農業用ハウス強靱化緊急対策補助金	5,000千円	5,000千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	5,000千円	A 同左	5,000千円
68	商業観光課	商業活性化策の推進	我孫子市商工会・事業者・市で連携・協力し、経済情勢の変化に対応した商業活性化策を検討・実施する。令和2年度は、商店街を活性化するための取り組みに対して補助金を交付する。また、商業観光に関する方針等の策定に向けて、委員会を組織し、検討を行う。	・商業観光方針等策定委員会委員報償費 ・商店街活性化事業補助金	5,584千円	5,584千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	5,584千円	A 同左	5,584千円
69	商業観光課	手賀沼周遊レンタサイクル・ミニSL事業	手賀沼周辺のにぎわいづくりのため、手賀沼周遊レンタサイクル及び手賀沼公園内でミニSLの運行を行う。令和2年度は、レンタサイクル新車両の購入とミニSL用鉄道のランプ式踏切警報器取替修繕を行う。	・新車両購入費(レンタサイクル) ・ミニSLランプ式踏切警報器取替修繕	6,246千円	6,246千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、内容については精査ふるさと手賀沼ふれあい計画推進基金を活用して実施	6,246千円	A 同左	6,246千円
70	商業観光課	消費生活相談事務	消費者生活における相談業務等を行い、消費者支援に取り組む。令和2年度は、手狭となっている消費生活相談室の修繕を行う。	・消費生活相談室修繕料	153千円	153千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	C 不採択	0千円	C 同左	0千円
71	商業観光課	観光振興策の推進	農産物直売所アンテナショップの跡地活用のため、事業者の募集を行うほか、跡地の草刈りを行う。	・農産物直売所アンテナショップ跡地活用事業者選考委員報酬 ・草刈委託 ◆歳入◆ ・賞付料	213千円	213千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	213千円	A 同左	213千円
72	企業立地推進課	企業が進出・操業しやすい環境づくり(住工混在の解消、企業が進出しやすい環境整備)	雇用の創出による地域の活性化等を目指すため、企業が進出・操業しやすい環境をつくる。令和2年度は、柴崎地区において工業系土地利用を進めるため、産業用地整備基本計画を策定する。	・産業用地整備基本計画策定業務委託	6,171千円	6,171千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	6,171千円	A 事業の必要性は高いが、関係機関との調整を図った上で実施すること	6,171千円
73	企業立地推進課	起業・創業の支援	起業・創業者向けの相談窓口を設け、創業塾やビジネス交流会などの各種支援策を実施する。令和2年度は、要件を拡大し、更なる活用を図る。	・創業支援補助金	2,530千円	2,530千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	2,530千円	A 同左	2,530千円
74	道路課	市道24-003号線等(妻子原地先)の改良	狭隘道路を拡幅整備し、安全で円滑な通行を確保する。令和2年度は、支障電柱を移設する。	・支障電柱移設補償費	1,050千円	1,050千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	1,050千円	A 同左	1,050千円
75	道路課	道路の維持補修	安全で快適な道路機能を確保するため、適宜修繕を行う。令和2年度は、市道10路線の舗装修繕工事、空洞復旧工事、西原地下道歩道のゲート修繕を行う。	・市道舗装修繕工事 ・市道空洞復旧工事 ・西原地下道歩道ゲート修繕 * 高野山地先雨水管対応の検討	105,513千円	105,513千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	60,513千円	A 同左	60,513千円
76	道路課	道路情報の提供(台帳、確定図の閲覧)	道路幅員・埋設管情報・境界査定情報等を電算化し、容易に情報提供できるように管理する。	・統合型GISシステムの導入検討	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	0千円	A 同左	0千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
77	道路課	道路占用の許可、調整	道路用地と道路施設の適切な管理及び効果的な維持補修を進める。令和2年度は、道路占用システムの改修を行う。	・道路占用システム改修委託	2,970千円	2,970千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	2,970千円	A 同左	2,970千円
78	道路課	橋梁長寿命化修繕事業	「橋梁長寿命化計画」に基づき、橋の維持管理を図る。令和2年度は、定期点検をはじめ、我湖2号橋の設計、下沼田5号橋の修繕工事を実施する。さらに、前年度に引き続き、白山跨線人道橋の修繕工事を行う。	・橋梁定期点検委託 ・橋梁補修設計委託 ・橋梁補修工事 ■継続費設定 ・白山跨線人道橋修繕工事負担金(設定期間)R2~3(設定金額)168,707千円	97,809千円	97,809千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	97,809千円	A 同左	97,809千円
79	道路課	★道路の放射能対策	道路を安全・安心に通行できるよう、放射線量の低減を図る。	*放射能低減対策委託 ※予算は、手賀沼課で計上	0千円	0千円	A 事業の必要性は高い	A 同左	0千円	A 同左	0千円
80	道路課	中峠・古戸の道路整備	防災面の強化・快適な住環境を確保する道路整備を進める。令和2年度は、拡幅後の道路境界確定図を作成するほか、中峠南地区の道路整備について検討を行う。	・道路改良調査設計委託料 *中峠南地区道路整備の検討	759千円	759千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	759千円	A 同左	759千円
81	道路課	土谷津地区の道路整備	土谷津地区の円滑な通行を図るため、道路整備を図る。令和2年度は、不動産鑑定、用地測量及び物件調査を行う。	・不動産鑑定手数料 ・用地測量業務委託 ・物件調査委託	20,449千円	20,449千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	20,449千円	A 同左	20,449千円
82	交通課	手賀沼公園・久寺家線の整備	円滑な交通を目指し、手賀沼公園・久寺家線の整備を進める。令和2年度は、事業用地の取得及び道路工事に着手する。	・収入印紙 ・不動産鑑定手数料・登記手数料 ・物件調査委託 ・設計調査委託 ・事業用地取得(起債対象) ・物件移転補償費(起債対象) ・手賀沼公園前附帯工事 ・大型店舗前用地整地工事 ・物件補償費(NTT・東電) ■継続費設定 ・手賀沼公園前道路工事(設定期間)R2~3(設定金額)139,700千円	339,816千円	339,816千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	339,816千円	A 同左	339,816千円
83	交通課	下新木踏切道の改良	下新木踏切及び踏切に接続する市道の安全な通行を確保するため、令和2年度は事業用地整備及び踏切本体工事を行う。	・収入印紙 ・不動産鑑定手数料 ・登記手数料 ・再算定物件調査業務委託 ・電柱移設補償費 ・買取用地維持管理工事 ・踏切改良工事負担金【継続費2年目】 ・信号機設置工事 ・用地取得費【債務負担7年目】 ・物件移転補償【債務負担7年目】 *地権者交渉 *交付金要望 *交付金申請	192,767千円	192,767千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	193,086千円	A 同左	193,086千円
84	交通課	施設設備維持管理事業	各駅構外のエレベーター・エスカレーターや自由通路の効果的な維持管理を図る。令和2年度から、湖北・新木・布佐駅の清掃業務の統合・効率化を図る。	・清掃委託(湖北・新木・布佐)	11,625千円	11,625千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	11,625千円	A 同左	11,625千円
85	交通課	駅構内バリアフリー施設等の整備・支援	JRが実施するバリアフリー化・安全対策を支援することで、市民の利便性向上及び安全を確保する。令和2年度は、我孫子駅構内エレベーター等設置支援を行うほか、ホームドア整備に向けた検討を行う。	■継続費設定 ・地域公共交通バリア解消促進等事業負担金(改良基本設計・エレベーター整備工事分)(設定期間)R2~5(設定総額)560,000千円 ・改良基本設計業務委託 *我孫子・天王台駅ホームドア整備支援の検討	130,000千円	130,000千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	130,000千円	A 同左	130,000千円
86	交通課	我孫子市地域公共交通協議会運営(市民バスの運行)	安全・安心・快適に利用できる公共交通の確立を進める。令和2年度は、市民バスの新たな路線導入に向けた試験運行を行うほか、免許返納者への優遇制度を拡充する。	・地域公共交通協議会負担金(運転免許返納支援、市民バス試験運行)	4,293千円	4,293千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、現在実施しているアンケート結果を踏まえて実施を検討	4,293千円	A 事業の必要性は高いが、アンケート結果を踏まえて実施	3,993千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
87	交通課	下ヶ戸・中里線外1線の整備	都市計画道路下ヶ戸・中里線外1線の整備について、交通量の増加が見込まれる国道356バイパスの整備状況を考慮するとともに、中里地区内で進めている消防施設の整備状況を踏まえて進める。令和2年度は、事業用地取得に向けた鑑定等を実施する。	・消耗品費(収入印紙) ・印刷製本費(AOカラー図面) ・不動産鑑定料、登記手数料 ・物件調査業務委託 ・除斥金(田畑地) ・用地維持管理工事 ・用地取得費(公社)【債務負担3年目】 ・物件移転補償費(公社)【債務負担3年目】	16,430千円	16,430千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	16,430千円	A 同左	16,430千円
88	下水道課	水洗化の普及促進【公営企業会計】	公共用水域の自然環境の保全及び生活環境の改善を進める。令和2年度は、水洗化の普及促進を図るため、マンホールカードを作成する。	・印刷製本費(マンホールカード)	44千円	44千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	44千円	A 同左	44千円
89	下水道課	污水管渠維持業務【公営企業会計】	下水道台帳や日常的な維持管理情報をシステム化し、効率的な維持管理計画の策定や迅速な窓口対応を図る。令和2年度は、GISシステム導入に向けた検討を行う。	* 統合型GISシステムの導入検討	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	0千円	A 同左	0千円
90	下水道課	総合地震対策事業(第三期)【公営企業会計】	緊急輸送路等の耐震性を確保するため、下水道施設(マンホール等)の地震対策工事を進める。令和2年度は、マンホールの浮上防止工事及びマンホールトイレ設置を行う。	・マンホール浮上防止工事 ・マンホールトイレ設置工事 ・附帯工事 ・資材価格等調査業務委託	1,500千円	1,500千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	1,500千円	A 同左	1,500千円
91	下水道課	湖北駅北口西側地区の整備【公営企業会計】	湖北駅北口西側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・下水道管布設工事 ・附帯工事	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	0千円	A 同左	0千円
92	下水道課	消費税及び地方消費税の申告・納税【公営企業会計】	令和2年度は、公営企業会計への移行に伴い、税務・会計顧問の指導を仰ぎ、消費税及び地方消費税の適切な申告を行う。	・会計顧問委託	528千円	528千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	528千円	A 同左	528千円
93	下水道課	下ヶ戸西側地区の整備【公営企業会計】	下ヶ戸西側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・下水道管布設工事 ・附帯工事 ・ガス移設補償費 ・家屋事前調査業務委託	1,000千円	1,000千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	1,000千円	A 同左	1,000千円
94	下水道課	青山地区の流域下水道への接続事業【公営企業会計】	青山汚水中継ポンプ場に接続する圧送管及び流入管の撤去・閉塞を進める。令和2年度は、圧送管閉塞工事を行う。	・圧送管閉塞工事(閉塞処理)	15,100千円	15,100千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	5,600千円	A 同左	5,600千円
95	下水道課	布佐駅東側地区の整備【公営企業会計】	布佐駅東側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・下水道管布設工事 ・附帯工事(管渠、舗装)	500千円	500千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	500千円	A 同左	500千円
96	下水道課	湖北駅北口東側地区の整備【公営企業会計】	湖北駅北口東側地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道管布設工事等を行う。	・舗装復旧工事 ・下水道管布設工事 ・附帯工事(管渠、舗装)	500千円	500千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	500千円	A 同左	500千円
97	下水道課	下水道ストックマネジメント事業【公営企業会計】	公共下水道施設を将来にわたって適切に維持管理していく。令和2年度は、ストックマネジメント計画に基づく点検、調査を実施する。	・点検・調査業務委託(汚水分)	23,500千円	23,500千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	23,500千円	A 同左	23,500千円
98	下水道課	下水道事業経営戦略策定事業【公営企業会計】	令和2年度から、下水道事業を将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定するとともに、適正な下水道使用料の検討を行う。	■継続費設定 ・経営戦略策定及び使用料検討業務委託(設定期間)R2~3(設定総額)12,843千円	3,853千円	3,853千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	3,853千円	A 同左	3,853千円
99	下水道課	久寺家1・2丁目地区不明水対策事業【公営企業会計】	調査により不明水浸入の原因を把握し、適正な対策を行う。令和2年度は、補修実施設計業務委託を実施する。	・補修実施設計業務委託	4,000千円	4,000千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	4,000千円	A 同左	4,000千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由		優先度(第2回、12月27日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第3回査定額)
100	下水道課	久寺家1・2丁目地区の整備【公営企業会計】	久寺家1・2丁目地区の下水道整備を進め、良好な生活環境の形成を図る。令和2年度は、下水道基本・実施設計及び試掘工事を行う。	・下水道基本設計委託 ・下水道実施設計委託 ・試掘工事	3,720千円	3,720千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	3,720千円	A	同左	3,720千円
101	下水道課	流域関連公共下水道不明水対策事業【公営企業会計】	手賀沼流域関連公共下水道の不明水対策5か年計画により、不明水対策を進める。令和2年度は、送煙調査を実施する。	・不明水対策送煙調査業務委託	4,000千円	4,000千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	4,000千円	A	同左	4,000千円
102	下水道課	柏市共用管の建設事業【公営企業会計】	根戸地区における柏市との共用下水道管について、柏市が実施する共用管工事への我孫子市分の工事費用を負担する。	・柏市共用管建設負担金	0千円	0千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	0千円	A	同左	0千円
103	治水課	布佐排水区の整備【公営企業会計】	布佐排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は、雨水幹線工事等を行う。	・家屋事前調査委託(3) ・家屋事後調査委託(2) ・家屋補償算定委託(2) ・家屋補償費(2) ・支障物移設工事(水道汚水) ・支障物移設補償費(ガス東電) ・舗装本復旧工事 ・修正設計業務委託 ■継続費設定 ・雨水幹線工事(3) (設定期間)R2~3 (設定金額)80,000千円 ・附帯工事(3) (設定期間)R2~3 (設定金額)30,000千円 * 住民説明会 * ガス協議(高圧)	9,700千円	9,700千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	9,700千円	A	同左	9,700千円
104	治水課	若松第1~第5排水区の整備【公営企業会計】	若松地区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度も雨水管布設工事等を行う。	・バイパス管工事(4-2工区) ・樋管部管理橋工事(1.2) ・附帯工事(4-2工区) ・道路排水改修工事(4-3工区) ・家屋事前調査委託(4-3.4-4工区) ・家屋事後調査委託(3-4工区) ・家屋補償算定委託(3-3.3-4) ・家屋補償費(3-3.3-4) ・支障物移設補償費(ガス) ・支障物移設工事(水道) ・道路復旧工事(3-4工区)	48,700千円	48,700千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	20,600千円	A	同左	20,600千円
105	治水課	排水施設維持補修工事	雨水排水施設の維持補修工事を行う。令和2年度は、中峠幹線改修工事を行う。	・中峠幹線改修工事	73,700千円	73,700千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	73,700千円	A	同左	73,700千円
106	治水課	金谷排水機場ポンプの点検	金谷排水機場の長寿命化を図るため、令和2年度は、長寿命化計画を策定する。	・金谷排水機場長寿命化計画策定業務委託	19,822千円	19,822千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	19,822千円	A	同左	19,822千円
107	治水課	緊急浸水対策事業	緊急浸水対策を行うことにより局所的な浸水被害の軽減を図る。令和2年度は、栄地区の基礎調査を行う。	・基礎調査委託(栄)	5,500千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	0千円
108	治水課	天王台地区の整備(天王台6丁目地区浸水対策事業)【公営企業会計】	天王台6丁目の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は、令和元年度まで実施してきた工事に伴う道路復旧工事等を行う。	・道路復旧工事 ・支障物移設工事(水道) ・支障物移設補償費(ガス) ・家屋事後調査委託 ・家屋補償算定委託 ・家屋補償費	6,600千円	6,600千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	6,600千円	A	同左	6,600千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
109	治水課	柴崎排水区の整備(柴崎幹線整備事業) 【公営企業会計】	柴崎排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は、幹線整備工事等を実施する。	・雨水仮排水工事(2工区) ・附帯工事(2工区) ・支障物移設工事(水道) ・支障物移設補償費(ガス、東電) ・設計単価特別調査委託 ・家屋事前調査委託 ・借地料 ■継続費設定 ・幹線整備工事(2工区) (設定期間)R2~4 (設定金額)587,000千円	34,087千円	34,087千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	34,087千円	A 同左	34,087千円
110	治水課	雨水排水施設台帳の整備	雨水排水施設を将来にわたって適切に維持管理するため、現地調査を行い、雨水排水施設台帳を作成する。令和2年度は、雨水排水施設台帳を作成するとともに、GISシステム導入の検討を行う。	・雨水排水施設台帳作成(データ更新作業含む) * 統合型GISシステムの導入検討	4,477千円	4,477千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	4,477千円	A 同左	4,477千円
111	治水課	下水道ストックマネジメント事業(雨水) 【公営企業会計】	公共下水道施設を将来にわたって適切に維持管理していくために、ストックマネジメント計画を策定する。令和2年度は雨水幹線の点検調査を実施する。	・点検・調査業務委託(雨水分)	2,027千円	2,027千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	2,027千円	A 同左	2,027千円
112	治水課	子の神排水区整備事業 【公営企業会計】	子の神排水区の浸水被害軽減を図るため、令和2年度は下水道計画(雨水)の基本設計を行う。	・基本設計委託	8,700千円	0千円	B 事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B 同左	0千円	B 同左	0千円
113	都市計画課	都市計画に関する情報の管理・提供	適正な土地利用の誘導を図るため、都市計画に関する情報を適切に管理していく。令和2年度は、都市計画基本図を修正し、GISシステム導入の検討を行う。	・都市計画基本図修正業務委託 * 統合型GISシステムの導入検討	18,227千円	18,227千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	18,227千円	A 同左	18,227千円
114	都市計画課	都市計画に関する総合調整	土地利用や都市基盤整備等の事業・計画について、都市計画の観点から総合調整を図る。令和2年度は、公園坂通りの将来イメージを地権者等と共有しながら進めるためにパスを作成するとともに、都市計画マスタープランの見直しを進める。	・公園坂通りバス作成業務委託 * 都市計画マスタープランの見直し	2,272千円	2,272千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 都市計画マスタープランの見直しのみ採択	0千円	A 同左	0千円
115	都市計画課	景観ポイント整備・誘導	市民団体と協働して、市の景観づくりを進める。令和2年度は、オオバン通り沿道への試験植樹を行う。	・樹木管理業務委託	200千円	200千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いが、令和元年度の予算にて対応	0千円	A 同左	0千円
116	建築住宅課	建築に関する指導及び審査業務	適正な土地利用を実現するため、各種法令に基づいた誘導を進めるため、令和2年度は、建築確認台帳システムを導入するとともに、GISシステム導入の検討を行う。	・建築確認台帳システム導入委託(H18以前作業分・19年度以降作業分) * 統合型GISシステムの導入検討	12,881千円	12,881千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 建築確認台帳整備(H18以前分)及び統合型GISシステム導入検討のみ採択	12,287千円	A 同左	12,287千円
117	建築住宅課	市営住宅維持管理業務	安全で質の高い市営住宅の維持管理を進める。令和2年度は、地権者交渉のため、向けた不動産鑑定及び測量等を行う。	・不動産鑑定手数料(根古屋、小規模改良住宅) ・市営住宅測量委託(根古屋)	1,929千円	1,929千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	1,929千円	A 事業の必要性は高い 根古屋分のみ採択	1,329千円
118	建築住宅課	災害支援補助事業(震災対応)	東日本大震災により液状化被害を受けた市民に対して補助金を交付する。	・液状化対策補助金	2,500千円	2,500千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 災害対策基金を活用して実施	2,500千円	A 同左	2,500千円
119	建築住宅課	若い世代の住宅取得支援	若い世代の市内への定住化を促進するため、住宅取得補助金の交付する。	・住宅取得補助金 ・印刷製本費	33,265千円	33,265千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	25,605千円	A 同左	25,605千円
120	建築住宅課	災害支援補助事業(台風、地震等)	台風地震等で被災した建築物等への支援を図るため、修繕費用の一部に対して補助金を交付する。	・被災住宅修繕支援補助金	9,900千円	9,900千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	9,900千円	A 同左	9,900千円
121	公園緑地課	手賀沼遊歩道の再整備	手賀沼遊歩道の適切な維持管理を図るため、舗装及び路肩修繕を行う。	・舗装修繕工事	1,111千円	1,111千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い ふるさと手賀沼ふれあい計画推進基金を活用して実施	1,111千円	A 同左	1,111千円
122	公園緑地課	気象台記念公園の整備	気象台記念公園整備計画に基づき、環境や歴史などの特徴を踏まえた整備及び維持管理を進める。令和2年度は、北側を中心に樹木剪定を実施する。	・樹木管理委託(樹林地樹木剪定)	2,112千円	2,112千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	1,056千円	A 同左	1,056千円
123	公園緑地課	公園のバリアフリー化推進	安心・安全に公園を利用できるよう、バリアフリー化を進める。令和2年度は、手賀沼公園の整備を行う。	・手賀沼公園バリアフリー化工事 ・工事に係る資材価格調査業務委託	31,944千円	31,944千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	31,944千円	A 同左	31,944千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由		優先度(第2回、12月27日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第3回査定額)
							優先度	理由	優先度	理由		優先度	理由	
124	公園緑地課	公園施設維持管理	221箇所ある公園・緑地施設の点検を実施し、安全・安心に利用できる公園の維持管理を進める。令和2年度は、複合遊具を設置する。	・遊具設置工事	12,650千円	12,650千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 森林環境譲与税基金を活用して実施	12,650千円	A	同左	12,650千円
125	公園緑地課	公園維持管理	公園の清掃・剪定・除草及び遊具の点検などを進める。令和2年度は、根戸船戸緑地の溝腐病樹木伐採を実施するほか、統合型GISシステム導入の検討を行う。	・樹木管理委託(溝腐病樹木伐採) * 統合型GISシステム導入の検討	2,695千円	2,695千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	1,485千円	A	同左	1,485千円
126	公園緑地課	公園の整備	市民ニーズに即した公園整備を進める。令和2年度は、五本松公園の用地取得、手賀沼公園への民間活力導入に向けた整備を行う。	◇五本松公園 ・不動産鑑定手数料 ・測量業務委託 ・用地取得費 ◇手賀沼公園 ・選考委員会委員報酬 ・消耗品費 ・給水設置手数料 ・樹木管理委託 ・測量業務委託 ・実施設計委託 ・整備工事費 ・負担金(給水)	22,289千円	22,289千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 緑の基金を活用して実施	22,289千円	A	同左	22,289千円
127	公園緑地課	市民の森・施設整備	市民の森整備計画に基づき、自然環境の保全・活用と併せて市民が利用しやすいよう整備する。令和2年度は、中里市民の森の用地取得を行う。	・消耗品費(印紙代) ・不動産鑑定手数料 ・測量業務委託 ・用地取得費	10,009千円	10,009千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 緑の基金を活用して実施	10,009千円	A	同左	10,009千円
128	公園緑地課	★公園の放射能対策	公園の放射線量測定を行い、良好な環境の保つ。	・放射線量測定業務委託	338千円	338千円	A	事業の必要性は高い	A	同左	338千円	A	同左	338千円
129	市街地整備課	我孫子駅前土地区画整理事業の推進	良好な市街地整備の実現に向け進めてきた我孫子駅前土地区画整理事業について、令和2年度は、清算金事務を進めるほか、国道356号線と我孫子駅停車場線の道路補修を行う。	・道路改良工事 ・清算金交付金(我孫子市分) ・清算徴収金	283,489千円	283,489千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	283,489千円	A	同左	283,489千円
130	市街地整備課	宅地耐震化推進事業	大規模地震等における宅地被害の軽減を図るため、令和2年度は、大規模盛土造成地マップの情報提供を行うほか、二次スクリーニング(変動予測調査)計画を策定する。	・第二次スクリーニング(変動予測調査)計画策定委託	11,116千円	11,116千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	11,116千円	A	同左	10,663千円
131	消防総務課	消防庁舎・装備の維持管理	消防庁舎及び付帯設備の建築、修繕を実施する。令和2年度は、西消防署の倉庫建替え工事に伴う設計、東消防署の受変電設備等更新工事に伴う設計及び女性仮眠室の改修工事、空調設備の更新を行う。	◇西消防署 ・倉庫建替工事設計委託 ◇東消防署 ・受変電設備等更新工事設計委託 ・女性仮眠室改修工事設計委託 ・女性仮眠室改修工事 ・空調設備更新工事	17,547千円	17,547千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 東消防署受変電設備等更新工事設計、東消防署女性仮眠室改修工事設計・工事及び東消防署空調設備更新工事のみ採択	13,732千円	A	同左	13,732千円
132	消防総務課	消防車両等の維持管理	消防車両等の整備、維持管理を図る。令和2年度は、西消防署の水槽1号車の更新を行う。	・水槽1号車更新(西)	75,967千円	75,967千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 財政調整基金(寄附金分)を活用して実施	73,353千円	A	同左	73,353千円
133	消防総務課	消防施設等整備事業	老朽化の著しい東消防署湖北分署の移転整備を進めます。令和2年度は、移転先用地の適切な管理を図るとともに、用地取得に向けた準備を進める。	・草刈業務委託 ■債務負担設定 ・用地取得費(設定期間)R2~4(設定金額)26,619千円	110千円	110千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	110千円	A	同左	110千円
134	消防総務課	消防審議会	中里地区における消防施設の整備に合わせ、消防体制の見直しを行うため、消防審議会を開催する。	・委員報償費	74千円	74千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	74千円	A	同左	74千円
135	警防課	消防団施設維持管理	地域防災の要である消防団の活動環境を整える。令和2年度は、第2分団器具置場の移転整備候補地の用地測量等を実施する。	・事業用地交渉	1,229千円	1,229千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	AB	事業の必要性は高いが、地権者交渉を踏まえて令和3年度以降に実施	0千円	AB	同左	0千円
136	警防課	救急・救助活動車両・資機材の整備・管理	救急・救助車両及び資機材の適切な整備を図る。令和2年度は、東消防署の高規格救急自動車を更新整備する。	・高規格救急自動車更新(東)	47,146千円	47,146千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い 財政調整基金(寄附金分)を活用して実施	47,146千円	A	同左	47,146千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由		優先度(第2回、12月27日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由		令和2年度の事業費(第3回査定額)
							優先度	理由	優先度	理由		優先度	理由	
137	警防課	消防団車両等の維持管理事務	消防団車両の更新・維持管理を行う。 令和2年度は、消防団車両21台にドライブレコーダーを設置する。	・備品購入費(ドライブレコーダー21台)	804千円	0千円	B	事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	B	同左	0千円	B	同左	0千円
138	警防課	千葉北西部10市消防通信指令業務の共同運用	令和3年2月の千葉北西部共同指令センター運用開始に向けた整備を進める。令和2年度は、共同整備部分の他に、市として個別に整備する遠隔制御機能の整備等を行う。	【債務負担行為設定】 ・消防指令管制システム(個別)賃貸借契約(設定期間)R3~12(設定金額)580,000千円 ・研修旅費 ・研修負担金 ・施設設備等保守点検委託 ・通信端末ソフト使用料 ・指令・通信運用備品購入費 ・消耗品及び運用経費 * 共同指令センター整備に向けた協議・検討	18,769千円	18,769千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	18,172千円	A	同左	18,172千円
139	警防課	消防・救急無線(デジタル化)広域化及び共同化整備事業	千葉県及び県内31消防本部でのデジタル無線の共同整備・運用を行い、消防救急活動における重要な無線設備を万全の体制に保つ。 令和2年度は、消防用基地局無線機を撤去するほか、災害等の署活動時に必要となる携帯無線機を購入する。	・消防用基地局無線機(アナログ無線)撤去委託 ・署活動系携帯無線機購入(7台)	2,393千円	2,393千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い署活動系携帯無線機購入のみ採択	1,078千円	A	同左	1,078千円
140	議会事務局	議員報酬等支給業務	議員報酬等の的確な支払い及び議員履歴等台帳の管理を行う。令和2年度は、Access2010のサポート期間満了に伴い、議員履歴等台帳管理機能を議会トータルシステムに導入し、議員報酬等支払い事務と一体的に行う。	◇議会トータルシステム導入(議員履歴システム) ・システム保守点検委託 ・システム使用料	198千円	198千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い職員で対応	0千円	A	同左	0千円
141	議会事務局	議会情報の提供・情報公開	市民が議会活動への理解を深めることができるよう、議会活動をPRする。令和2年度は、老朽化している議会中継システム等を更新する。	・議会中継システム等リース料	1,213千円	1,213千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	AB	事業の必要性は高いが、令和3年度以降に実施	0千円	AB	同左	0千円
142	選挙管理委員会	選挙管理委員会の運営事務	公正な選挙を執行するために必要な業務を行う。令和2年度は、令和4年1月に新たな選挙システムを導入するため、事業者選定を行う。	◇選挙システムの導入に向けた検討 ・事業者の選定、システムリース料 【債務負担設定】(設定期間)R2~7(設定金額)37,478千円	0千円	0千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	0千円	A	同左	0千円
143	教育総務課	小中学校施設の維持管理	学校施設の中期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能や性能を考慮しながら、老朽化が進む施設の計画的な改修等を進める。 令和2年度は、プールろ過装置と給水設備及び体育館照明設備の更新、消防用設備と体育館雨漏りの修繕、樹木調査、法面補強工事等を行う。	◇プールろ過装置の更新 ・交換工事(湖北小) ・設計委託(R3実施校分) ◇給水設備更新 ・更新工事・監理委託(第二小) ・更新工事・監理委託(布佐小) ・仮設トイレ、水道工事検査手数料 ・給水設備更新工事設計委託(R3年度実施2校分) ◇体育館照明設備更新 ・更新工事設計 ◇体育館雨漏り修繕 ・修繕設計 ◇消防用設備整備 ・小学校施設修繕 ◇小中学校樹木管理 ・樹木調査委託 ◇補修工事 ・法面補強工事	136,863千円	136,863千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	同左	85,882千円	A	同左	84,127千円
144	教育総務課	★小中学校施設の放射能対策	原発事故に伴う放射線の除去を実施する。高さ5センチで、平均放射線量を毎時0.23マイクロシーベルト以下を目指す。放射線量の高い場所の除染を随時対応する。	* 定期的な放射線量測定結果により対応 ※予算は手賀沼課にて計上	0千円	0千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い	0千円	A	同左	0千円
145	教育総務課	学校施設の老朽化対策	我孫子市公共施設等総合管理計画及び学校施設個別施設計画により、老朽化が進む学校施設の改修等を計画的に行う。令和2年度は、我孫子中学校の大規模改修工事に伴う設計委託を行う。さらに、給食やプール、布佐中学校区の学校施設のあり方について検討を行う。	◇長寿命化改修 ・改修工事設計委託(我孫子中) * 給食提供手法等の検討・整備方針決定 * プール民間活用・共同利用等の検討・決定 * 布佐中学校区学校施設のあり方等検討	28,292千円	28,292千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い給食提供手法等の検討・整備方針決定、プール民間活用・共同利用等の検討・決定、布佐中学校区学校施設のあり方等検討のみ実施	0千円	A	同左	0千円
146	学校教育課	学校給食備品管理事業	給食調理に使用する備品の修繕や購入など維持管理を行う。令和2年度は、真空冷却機、牛乳保冷庫、低輻射ガス回転釜を整備する。	・牛乳保冷庫(湖北中、我孫子中) ・真空冷却機(湖北小、第三小) ・低輻射ガス回転釜(我孫子中)	10,656千円	10,656千円	A	事業の必要性は高いが、内容については精査	A	事業の必要性は高い牛乳保冷庫と低輻射ガス回転釜のみ採択	4,900千円	A	同左	4,900千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
147	学校教育課	★学校給食管理運営事業	市内の全小中学校に安全・安心な給食を提供するため、適正な運営を行う。また、引き続き給食食材の放射性物質測定を行う。	◇放射性物質測定 ・食材購入費 ・測定機器保守点検委託 ・パートタイム会計年度任用職員人件費	831千円	831千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	268千円	A 同左	268千円
148	学校教育課	小中学校管理運営事業	市内の全小中学校を運営維持していくために必要な光熱水費や消耗品等学校運営経費全般の予算管理を行う。令和2年度は、水泳指導の民間委託をはじめ、校外学習用AEDのレンタル、電子書籍サービスの導入を行うほか、布佐中学校区の学校施設のあり方について検討を行う。	・水泳指導委託 ・校外学習用AEDレンタル料 ・電子書籍サービス使用料 * 布佐中学校区学校施設のあり方等検討	1,272千円	1,272千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 水泳指導委託と校外学習用AEDレンタルのみ採択	1,111千円	A 同左	1,111千円
149	学校教育課	小中学校備品管理事業	市内の全小中学校を運営維持していくための学校備品の購入及び管理を行う。令和2年度は、学級数増及び老朽化に対応するための備品を購入する。	◇小学校備品購入 ・備品購入費(老朽化、不足補充) ◇中学校備品購入 ・備品購入費(学級増、老朽化、根戸小理科室実験台)	7,798千円	7,798千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 小学校備品購入(老朽化)、中学校備品購入(学級増、老朽化)のみ採択	929千円	A 同左	929千円
150	学校教育課	学校給食施設設備整備事業	給食施設設備の整備及び維持管理を行うため、計画的に修繕し、衛生状態の向上を目指していく。令和2年度は、給食方式を検討し、給食施設整備方針を策定する。	* 給食方式の検討及び給食施設整備方針の策定	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 職員で対応	0千円	A 同左	0千円
151	指導課	国際理解教育の推進	英語や外国の文化に興味関心を持ち、積極的に英語を活用しようとする児童生徒を育成するため、ALT(外国語指導助手)を配置する。令和2年度は、1名増員する。	◇会計年度任用職員(ALT)人件費(1名分)	4,597千円	4,597千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	B 事業の必要性は高いが、国の動向を踏まえて次期実施計画で検討	0千円	B 同左	0千円
152	指導課	小中学校コンピュータ教育の推進	情報教育機器を効果的に活用することで、学力の向上を図る。令和2年度は、セキュリティ強化を図るほか、推進校において、新たにタブレット型端末を配置し、授業に取り組む。	◇校務系・校務外部接続系ネットワーク分離セキュリティ強化 ■ 債務負担設定 ・教育ICT業務委託(追加分)(設定期間)R2. 10~7. 9(設定金額)48,428千円 ◇ICT推進校 ・タブレット型端末使用料	5,576千円	5,576千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	B 事業の必要性は高いが、国の動向を踏まえて次期実施計画で検討	0千円	B 同左	0千円
153	指導課	学校図書館活用の推進	「物語の生まれるまち 我孫子」として、「我孫子市子どもの読書活動推進計画」と連携し、学校図書館支援センターが中心となって、学校図書館の「読書センター」・「学習センター」・「情報センター」としての機能の充実を図り、児童生徒及び教職員の学校図書館活用を推進する。令和2年度は、学校司書を増員するとともに、市民図書館と連携した蔵書管理システムの導入に向けた検討を行う。	◇会計年度任用職員(学校司書)増員 ・人件費13名分(月4日勤務) ・人件費6名分(月8日勤務) ・市民スタッフ報償費 ・市民図書館・学校図書館システム提供業務委託 ※予算は図書館で計上	6,600千円	6,600千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	B 事業の必要性は高いが、次期実施計画で検討	0千円	B 同左	0千円
154	教育研究所	小中学校教師用教科書及び指導書の配付	教科書改訂に伴う小学校全学級分の教師用の教科書及び指導書の配付を行う。令和2年度は、改訂される小学校の教科書及び指導書を配付する。	・備品購入費(デジタル教科書、小学校教師用教科書及び指導書改訂版)	43,918千円	43,918千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	43,918千円	A 同左	43,918千円
155	生涯学習課	生涯学習普及啓発事業	広く市民に生涯学習の普及・啓発を図り、市民の自主的な生涯学習を促す。2年度は、市制施行50周年記念事業として「山下清展」を実施する。	◇市制50施行周年記念事業「山下清展」 ・講師報償費 ・市民スタッフ報償費 ・旅費 ・消耗品費 ・印刷製本費 ・施設使用料 ・絵画賃借料 ・備品購入費	8,943千円	8,943千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、施設使用料、絵画賃借料のみ採択	7,392千円	A 同左	7,392千円
156	生涯学習課	施設管理事務	生涯学習センターの建物、敷地の維持管理をする。令和2年度は、空調設備更新工事に伴う設計を行う。また、駐車場を民間に貸し付け、10月から民間による管理運営を行う。	・空調設備更新工事設計委託 ◆ 歳入 ◆ ・占用料	3,844千円	3,844千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 同左	3,844千円	A 事業の必要性は高い 所管課については調整中	3,844千円
157	生涯学習課	湖北地区公民館の運営	指定管理者と連携し、湖北地区公民館の管理運営を行うため、設備の更新や修繕を計画的に実施する。令和2年度は、三折綴帳の修繕と第二駐車場の改修工事を行う。	・修繕料(三折綴帳) ・改修工事(第二駐車場)	2,970千円	2,970千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い 三折綴帳修繕のみ採択	1,650千円	A 同左	1,650千円

令和2年度新規事業の一覧表(一般会計・特別会計等)

整理番号	課名	事業名	事業(要求)の全体概要	令和2年度の主な要求内容(新規分)	令和2年度の事業費(要求額)	令和2年度の事業費(第1回査定額)	優先度(第1回、12月13日現在)とその理由	優先度(第2回、12月27日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第2回査定額)	優先度(第3回、1月14日現在)とその理由	令和2年度の事業費(第3回査定額)
158	文化・スポーツ課	白樺文学館の運営	所蔵品の展示・閲覧・調査研究、我孫子に関わる白樺派文人たちの活動の調査及び講演会等での普及活動を行う。令和2年度は、空調設備更新工事とエレベーター改修工事を行う。	・空調設備更新工事 ・エレベーター改修工事	50,589千円	50,589千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高いエレベーター改修工事のみ採択	33,121千円	A 同左	33,121千円
159	文化・スポーツ課	★体育施設維持修繕(含む放射能対策)	各運動施設の維持補修を行う。また、放射線量が基準値を超えた場合は、対策を講じる。令和2年度は、放射能対策のほか、五本松運動広場の整備に向けた検討を行う。	*放射能対策 ※予算は手賀沼課で計上 *五本松運動広場整備に向けた検討	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	0千円	A 同左	0千円
160	文化・スポーツ課	健康スポーツ普及事業	全世代への健康スポーツ普及のため、様々なイベントを展開する。令和2年度は、4回目となるランニングイベント「チームラン」を実施するため、運営費の一部を負担する。	・チームラン運営負担金	2,204千円	2,204千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査 運営方法などを再検討	A 事業の必要性は高い	2,204千円	A 同左	2,204千円
161	文化・スポーツ課	旧井上家住宅の保存と活用	旧井上家住宅の土地及び建物の活用方法の検討を行い、整備等を実施し、一般公開をしていく。令和2年度は、引き続き母屋改修に伴う実施設計を行うほか、屋外トイレ設置工事実施設計と電気設備改修工事を行う。	・母屋実施設計【継続費2年】 ・屋外トイレ設置工事実施設計委託 ・引き込み線改修工事に伴う設計委託 ・電気設備改修工事	24,562千円	24,562千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い母屋実施設計、屋外トイレ設置工事実施設計委託、引き込み線改修工事に伴う設計委託のみ採択	17,005千円	A 事業の必要性は高い母屋実施設計、屋外トイレ設置工事実施設計委託のみ採択	16,505千円
162	文化・スポーツ課	公共事業発掘調査	公共事業に伴い消滅する埋蔵文化財を歴史的資産として後世に伝えるため、記録保存を目的とした発掘調査を実施する。令和2年度は、引き続き中里地区で進めている下ヶ戸・中里線外1線の整備に伴う発掘調査を実施する。	・パートタイム会計年度任用職員人件費 ・消耗品費 ・印刷製本費(現像代) ・遺物処理委託 ・重機等借上げ料	2,361千円	2,361千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	2,361千円	A 同左	2,361千円
163	文化・スポーツ課	市民体育館管理運営	指定管理者と連携し、市民体育館の管理運営を行う。令和2年度は、第3駐車場拡張に伴う用地取得に向けた不動産鑑定業務等を行う。	◇第3駐車場の拡張 ・消耗品費(印紙代) ・広告料 ・手数料 ・不動産鑑定、登記手数料 ・測量業務委託	3,431千円	3,431千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	3,431千円	A 同左	3,431千円
164	文化・スポーツ課	市民体育館改修事業	市民体育館施設の計画的な改修を行う。令和2年度は、市民体育館の屋根及び床の大規模改修工事、武道場の床修繕、野球場倉庫改修工事を行う。	・市民体育館大規模改修工事監理委託 ・市民体育館大規模改修工事 ・武道場床修繕料 ・野球場倉庫改修工事	314,308千円	314,308千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い市民体育館大規模改修工事と市民体育館大規模改修工事監理委託のみ採択 スポーツ振興基金を活用して実施	308,975千円	A 同左	308,975千円
165	文化・スポーツ課	文化財保存活用地域計画の推進	史跡の計画的かつ継続的な保存と活用をするため、文化財保存活用地域計画を策定する。	・旅費 ・印刷製本費(報告書、概要冊子)	528千円	528千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い	528千円	A 同左	528千円
166	鳥の博物館	博物館施設設備の維持管理	鳥の博物館の適正な施設管理を行う。令和2年度は、非常用照明と非常口ドアノブの修繕、博物館入り口柱用看板の設置を行う。	・施設修繕料(非常用照明、非常口ドアノブ) ・看板作成設置委託(博物館入り口柱用看板取付枠設置)	739千円	739千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い非常口ドアノブの修繕と博物館入り口柱用看板取付枠設置委託のみ採択	223千円	A 同左	223千円
167	図書館	移動図書館業務(委託)	移動図書館の市内14ステーションを定期的に巡回し、図書の貸出・返却・予約サービスを行う。令和2年度は、移動図書館車を更新する。	・リサイクル料 ・自賠責保険料(25か月) ・自動車重量税 ・車両購入費	18,926千円	0千円	A 事業の必要性は高い 宝くじ助成金の交付決定後実施	A 事業の必要性は高い 宝くじ助成金の交付決定後、補正で実施	0千円	A 同左	0千円
168	図書館	図書館の情報化推進	市民の利便性を高めるため、図書館の情報化を推進する。令和2年度は、市民図書館・学校図書館システム提供業務委託の事業者選定を行う。	■債務負担設定 ・市民図書館・学校図書館システム提供業務委託(設定期間)R2~8(設定金額)146,135千円	0千円	0千円	A 事業の必要性は高いが、内容については精査	A 事業の必要性は高い市民図書館システム分のみ採択	0千円	A 同左	0千円

※特別会計等の事業費は、一般会計からの繰出金等の額となっています。事業費の総額については、特別会計等の一覧表をご覧ください。